

「できる! デザイン経営塾」宿題

宿題2: 「商品のリ・デザイン」

フォーカス RPCD のプロセスを、実際のワークショップ課題を通して、深く学びます。

第3回の課題発表で取り上げられた課題の商品「とろべ〜」。大変美味しい商品ですが、この商品がさらに多くの方に届くように、そして愛されるブランドに育つように、リニューアルデザインのアイデアを考えます! (可能でしたら近所のスーパーもしくはオンラインストアで「とろべ〜」を買って試食してから課題を考えましょう)

【R リサーチ → P プラン】

その商品の市場、商品を出している会社、その商品の特徴などを調べ、どのようなブランドリニューアルを行えば良いか企画アイデアを考えてください。(調べるときに「とろべ〜」を発売しているメーカー様には決してご迷惑をかけないようにご注意ください)

【C コンセプト】

さらにリニューアルのブランドコンセプトを考えてください。

(必要があれば商品名のリニューアルアイデアを出していただいても結構です)

【D デザイン】

その上で、パッケージデザインのリニューアルアイデアをお考えください。デザイナーでない方は「このように変えたい」という内容がわかる手書きのアイデアスケッチなどで構いません。(これはデザインの優劣を競う課題ではなく、ブランドリニューアルの考え方を実際にアイデアを出す経験から学ぶ課題です)

提出期限:

2020年6月17日(水)17時〆切

pr@8brandingdesign.com までメールで提出してください。(メールタイトルに【宿題提出】と記載ください。

提出いただいた宿題は、すべて西澤先生が直接チェックします。)

【データ送付時の注意点】

添付データは必ず5MB以内にしてください。5MBを超える場合は、ギガファイル便などのファイル転送サービスにアップロードし、ダウンロードURLをお送りください。

提出書式:

書式はA4横サイズでパワーポイントもしくはPDF形式で作ってください(ページ数は自由です)。最初のページに、必ずタイトル「とろべ〜のリブランディングデザイン企画書」と「お名前」を記載ください。リニューアルした商品パッケージのアイデアスケッチなども企画書に盛り込んでください。

課題発表:

課題をご提出いただいた中から西澤先生の選考により、3~4名様に6月24日(水)21:00~第4回「一緒にデザインしてみよう!(ワークショップ2)」に登壇いただき、課題発表をしていただきます。その発表を受けて、西澤先生がライブで講評します。みなさま奮ってご参加ください。たくさんのご応募お待ちしております。

(発表いただく方には、西澤先生の書籍でお好きなものを1冊プレゼントいたします)

課題図書：読書課題「デザイン経営を本から学ぼう！」

デザイン経営を学ぶためのおすすめ書籍を10冊リストアップ。2020年7月8日(水)「デザイン経営を本から学ぼう！」の回までにお読みください。これらの本の解説をしながら、読書で自ら継続的にデザイン経営を学び続けるポイントを解説します。西澤先生の著書もあわせてお読みください。

ブランディングにつながる経営の考え方



1) 知識創造の方法論 / 野中郁次郎・紺野登 (著)

デザイン経営という考えを日本で最初に提唱した紺野登さん。デザイン経営を学びたいなら必ず読みましょう。紺野さんは多くの書籍を執筆されており、どれもオススメですが、学生時代に読んだ思い出深い一冊を。“ナレッジマネジメント”、“SECIモデル”はデザイン経営の考え方の根っこといふべき理論です。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4492521364/>



2) ストーリーとしての競争戦略 / 楠木建 (著)

みなさん「戦略」ってよく口にしますが、本当の経営戦略とはどういうものかがこの本を読むとわかります。ブランディングデザインの3階層「MCC」のMマネジメントでの差異化とは、すなわち「ブランド戦略」。この戦略のデザインを学ぶテキストとして、今の所この本の右に出るものなしだと思います。“クリティカル・コア”という視座を獲得し、実務でつかえるようにできたら最強。繰り返し読みましょう。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4492532706/>



3) 新しい市場のつくりかた / 三宅秀道 (著)

商品のブランディングはその企画で決まります。実務の現場でよく直面するこの“商品企画”ですが、皆さん近視眼的になっていないでしょうか？三宅秀道さんの商品企画とは“文化づくり”。商品のあり方を社会的な存在意義から考えていくことを、この本は問いかけてきます。未長く愛され生き残る商品とは、すなわち文化になっていくのだと思います。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4492522050/>



4) はじめての社内起業 / 石川明 (著)

これまでに1700件以上の案件に携わる新規事業開発を専門にするコンサルタント石川明さんの新規事業論。ブランディングにおいて、新しい事業を開発することはとても多いですが、何から手をつけて良いのかわからないという人は多いはず。そんな人向けの実務の現場で使える入門書にして、実践的なガイドブックです。

<https://www.amazon.co.jp/dp/442660785X/>



5) 金持ち父さんの起業する前に読む本 / ロバート・キヨサキ (著)

ロバート・キヨサキさんの「金持ち父さんシリーズ」は投資の本。ここでは投資を勧めたいわけではなく、“B-I トライアングル”という会社のものの見方や起業家精神を学びます。経営者の視点がわかってこそ、ブランディングに取り組むことができます。マイケル・ガーバーさんの「はじめの一步を踏み出そう」もあわせて読むとより学びが深まります。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4480863753/>

デザインと経営をつなぐ本



6) 小さな会社の生きる道 / 中川淳 (著)

日本の工芸ブランディングの立役者、中川政七商店十三代中川政七さんによる経営コンサル論。中川さんとは共著「ブランドのはじめかた」などありますが、僕のような外部のパートナー的立ち位置より一歩踏み込んだ“家庭教師”のようなポジションで企業の立て直しに臨みます。本書はその過程を赤裸々に記した一冊。各事例から、経営者の悩み相談から企画～デザイン開発まで、その問題の解決方法を具体的に学べます。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4484122235/>



7) コーポレート・アイデンティティ戦略 / 中西元男 (著)

ブランディングデザインやる人なら、まず絶対読むべき中西元男さん。日本で CI を広めた第一人者です。「美的経営」を 80 年代にデザイン目線のうちだしているのが素晴らしい。中西さんの CI 論は今のようなロゴシステムのような狭義のデザインではなく、デザイナー視点からみる経営論です。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4416610130/>



8) イノベーション・スキルセット / 田川欣哉 (著)

takram 田川欣哉さんの本。デザインエンジニアという新しい視点から、ビジネス、テクノロジー、デザインのハイブリッドモデルを追求されています。現代の新しいビジネスにテクノロジーの一視点はこれからますます重要になってきます。デザイナーだけでなく、多くのビジネスパーソンにオススメの一冊。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4479797033/>



9) デザインマネジメント / 田子學 (著)

プロダクトデザインを中心に企業のデザインマネジメントを幅広く担当される田子學さん。実は僕が会社勤していた東芝時代の先輩です。インハウスデザイナーの経験をもとに、メーカー企業とのタッグの組み方は非常に秀逸。経営とデザインの伴走術が学べます。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4822276295/>



10) 世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか? / 山口周 (著)

デザインの価値を言語化するのはなかなか難しいのですが、本書ではそれをアート、サイエンス、クラフトのバランスから説明します。本書の一貫した「美意識」というテーマから、経営におけるデザインの重要性がわかります。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4334039960/>

西澤先生の著書



1) ブランドをデザインする！ / 西澤明洋（著）

“効く” デザインは「フォーカス RPCD」でつくる！

西澤明洋が編み出したブランド開発手法「フォーカス RPCD」に沿い、キリン生茶や COEDO ビールなど中小から大手企業まで手掛けたブランディング実例を振り返るほか、企業側の担当者との対談を交え、成功のターニングポイントを考察します。デザイナーはもちろん、デザインの見識を深めたいビジネスマンにとっても、見逃せない内容です。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4756240658/>



2) ブランドのはじめかた / 中川淳（政七）・西澤明洋（著）

経営とデザインの融合でブランドは成功する！

経営者、デザイナーそれぞれの視点から、両者が手がけた5つのブランディング事例を参考にブランドを成功させるためのノウハウ、具体的な進め方などを紹介しながら経営とブランドとデザインの関係性を紐解きます。「中川政七商店」十三代 中川淳（現・中川政七）氏との共著。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4822264696/>



3) ブランドのそだてかた / 中川淳（政七）・西澤明洋（著）

ブランド立ち上げから成功まで。強さの秘密を解き明かす！

きらりと光るブランドを持つ6企業を訪ね、経営者にインタビューを敢行。ブランドを育てるために経営者が何を考え、どう行動してきたか。マーケティングから商品開発、デザイン、人材育成まで、インタビューで見てきた共通項から、成功するブランドづくりの秘密を分析します。（登場企業：DEAN&DELUCA、六花亭製菓、ドラフト、トーヨーキッチン&リビング、スノーピーク、MARKS&WEB）「中川政七商店」十三代 中川淳（現・中川政七）氏との共著。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4822264815/>



4) クリエイティブのつかいかた / 西澤明洋（著）

トップクリエイターが語るクリエイティブの極意！

日本を代表する12人のトップクリエイターとの対談からクリエイターの生き様や思考法を深掘り、分析し、クリエイティブの本質を明らかにした一冊。編集やプロダクト、グラフィックなど多岐にわたる分野の仕事を通して見えてきた、デザインやビジネスに活かせるヒントやノウハウが満載です。（登場クリエイター：柴田文江、猪子寿之、KIGI(植原亮輔 渡邊良重)、谷尻誠、柿沢安耶、田川欣哉、山崎亮、岸勇希、佐渡島庸平、山田遊、津田大介)

<https://www.amazon.co.jp/dp/4822235114/>



5) 新・パーソナルブランディング / 西澤明洋（著）

独立・起業を考えている方、必見！

企業に対して行っているブランディングのノウハウを個人のブランディングに応用し、独立・起業の方法をブランディングの観点から解説する「パーソナルブランディング」の指南書。本書では18のステップに沿って「個人＝経営者」のブランディングを行うことで、独立・起業後も成功する基盤をつくることができます。「創造系不動産」高橋寿太郎氏が独立するまでのケーススタディでは、独立・起業の軌跡を丹念に追い、紹介します。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4883353117/>



6) アイデアを実現する建築的思考術 / 西澤明洋（著）

あらゆる仕事に応用可能！「最強のデザイン思考」

建築を学び、新領域を開拓するクリエイターとの対談から思考法を探った日経デザインでの連載に新たに大幅な書き下ろしを加え書籍化。インタビューと考察から見えた7つのキーワード「構造」「コンテキスト」「コンセプト」「場」「考える」「共創」「構想力」から見えてきたのは「プロセスのデザイン」。良いデザインを生み出す秘訣は「プロセスそのもの」をいかに良くデザインするかにあった。あらゆる仕事にイノベーションを起こし、アイデアを実現させるコツを解き明かします。（登場クリエイター：中村勇吾氏、太刀川英輔氏、紺野登氏、ナカムラケンタ氏、西村佳哲氏、山崎亮氏、齋藤精一氏、隈研吾氏）

<https://www.amazon.co.jp/dp/4296103709/>